

運送で緊急の荷物が出ましたら、まずはご連絡ください。関西地区の物流のお悩みは、協和運送が解決いたします。

11月号

月刊 協和運送便



協和運送株式会社
TEL: 0800-200-7797
FAX: 072-887-3301
info@kyowa-u.com

今月の社長メッセージ



代表取締役 松本理智

いつもお世話になっております。協和運送の松本です。今年も残りわずか、昨年に立てた自社両増加計画も、いよいよ大詰めになってきました。今月の11月22日、今季最終の車両、4tウイング車が納車されます。このレターが皆様の所へ届く頃は納車が完成されており、ご指名を頂きましたお客様の元へ弊社のトラックが走っていると思います。話は変わりますが、11/22は良い夫婦の日ですから、日ごろ頑張ってくれている家内に『ありがとう』と言ってみたいと思います…少し照れますね(@_@;)皆様もどうですか？お父さん・お母さん・旦那様・奥様・彼氏・彼女に言ってみては？簡単な言葉だと思うのですが…それがなかなか難しいですよ。。。



『NEVER SAY NO』こんな問い合わせもありました。

問合せ内容

奈良県下の個配ができますか？火曜日・木曜日限定出荷対応が可能か？

協和運送の対応：『NEVER SAY NO』担当者：宮井

基本祝日を含む集配は対応可能であり、個建料金でも指定時間が緩ければ対応は可能であることを伝えました。実施にあたり多少の時間を必要としましたが、奈良県下に対応させていただきました。

また、数日後、特売企画(奈良・東大阪・京都エリア)の打診もいただき、納品先情報、時間指定の有無等を確認し、協和運送として、実施させていただきました。



今月の社員メッセージ

昨年と今年の違いは何だろうと振り返れば仕事場の環境変化もありますが家庭環境も変化し始めています。息子も今年8月に17歳になり大学受験の話題がしばしば出始め『K学院大学を受けたい』と言い出し本人の意思表示に親としては学費の事を考えましたが個人としては息子の生涯設計(ビジョン)に応援します。又、私も刺激を受けひと花(ビジョン)咲かせたい気持ちが強くなってきています。この心境『仕事に置いても家庭に置いても』の変化が昨年との違いです。



営業部 宮井 清孝

お客様からのヒトコト

『企画に対しての運用も依頼すれば協和運送さんで対応して貰えるのですね。』『車両を持たない運用だけの物流会社なので大口企画が入れば都度車両を集めているので大変でした。』

■■■お客様問い合わせ記入欄■■■

ご返信はこちら⇒ FAX: 072-887-3301

お名前:

貴社名:

連絡先TEL:

- 物流に関して相談したい！
 いますぐ、お仕事をまかせたい！

相談ごと

発行: 協和運送 株式会社

〒571-0022 大阪府門真市沖町32番
TEL: 0800-200-7797